



若あゆだより

第24号（令和8年1月22日）

岩脇小学校学校だより

「なかよし集会」（人権集会）を行いました

1月21日、全校児童が体育館に集まり、「なかよし集会」を行いました。

はじめに各学級代表による人権標語が発表された後、各学年で授業で学んだ成果や、全校に伝えたい人権についての学年発表を行いました。1年生は「自分のいいところ」を、2年生はともだちの大切さについて、3年生は手話を交えて「わたしと小鳥とすずと」を群読しました。4年生は授業で学習した「リフレーミング」について、5年生は「大切なもの」、6年生は岩小のいいところをそれぞれ歌を交えて発表しました。また発表には各学級が作成した学級人権宣言を盛り込み、自分たちの決意を力強く発表しました。

最後に金管バンドの演奏に合わせて「アンパンマンマーチ」を手話クラブと一緒に全員で合唱しました。一人一人が、自分や友だち、全ての人を大切にしていこうという決意と、相手を思いやる温かい心で生活していこうという気持ちに満ちあふれた集会となりました。



業間なわとびに取り組んでいます

冬季の体力作りの一環で、業間なわとびに取り組んでいます。1月22日に第1回目の練習を行い、運動場で子どもたちが元気に「悪戦苦闘」する姿が見られました。

若あゆ班（縦割り班）で長縄を使い、「8の字とび」「みんなでジャンプ」にチャレンジしています。体育の時間には各学年で取り組んではいましたが、1～6年生が一緒に跳ぶとなると息を合わせるのが大変。回し手の5・6年生が低学年の子どもたちへ優しくアドバイスしたり、多く跳べる作戦を練ったりしています。

合計3回の練習日の後、1月29日（木）になわとび集会を行い、班ごとの回数を競い合います。子どもたちの奮闘に、ご家庭でも温かい声援をお願いします。

